

(9)

2021年(令和3年)1月18日(月曜日)

週刊循環経済新聞

(第3種郵便物承認)

第1520号

👉 欲しい情報が見つかる!! 👈

中古環境機器.jp 🔍

☎ 0120-931-410

🏢 株式会社 プラントシステム

発行所

60th plus 4  
日報ビジネス 株式会社  
Vision Vitality Victory

〈東京〉〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町3-1-5  
電話03(3262)3488 FAX03(5214)6633

〈大阪〉〒541-0054 大阪市中央区南本町1-5-11  
電話06(6262)2406 FAX06(6262)2090

週刊  
月曜発行

# 週刊 循環経済新聞

JUNKAN KEIZAI The Recycling Economy Times

第2部

SINCE 1945 小粒ですが、元気な専門商社です!

砕石プラント・スウェーデン鋼  
自走式選別機・破碎機

🏢 株式会社丸昌 詳しくは、ホームページをご覧ください!  
www.m-marusho.com

本社:大阪市天王寺区上本町4丁目2番22号 丸昌ビル1階  
TEL (06) 6767-3344 FAX (06) 6767-2772

# 食品リサイクル動向 東日本

## 首都圏にも複数の大型受け皿

コロナ禍に見舞われた2020年、外食産業系の食品残さが激減し、食品リサイクル業界にも影響を及ぼす一方で、東日本では首都圏を中心に新たなバイオガス

施設が相次いだ。飼肥料化施設に次ぐ食品リサイクルの受け皿として、バイオガス化施設の存在感が年々高まっている。

### コロナ禍の影響は？

昨年のコロナ禍でフリカ豚熱の国内侵入は、休校が続いた学校給食や、営業の自粛・時短を余儀なくされた外食産業からの荷が激減し、これらを一定以上の割合で受け入れていた食リ業者は少なからず影響を受けることとなった。一方、食品工場やスーパーの食品廃棄物を主に受け入れ

設備について、三井住友ファイナンス&リースとプロジェクト・ファイナンス型のリース契約を締結しており、事業化計画の当初に掲

### 埼玉でも新施設が稼働

9月には、三菱マテリアの連結子会社、ニューエナジーふじみ野(埼玉県ふじみ野市、野崎玉原ふじみ野市、天海泰成社長)が、同市内で食品廃棄物のバイオガス発電プラントの営業運転を開始した。食品工場や小売店

が、羽村バイオガス発電に参画。水処理薬品、電機に参画。水処理薬品、電機に参画。水処理薬品、電機に参画。水処理薬品、電機に参画。

### 食りで青森初の施設も

東北では、青森県で和田市内で竣工した。同市を拠点に、浄化槽保守点検・清掃業や産廃・一廃収集運搬処分業を展開する県南環境

東北では、青森県で和田市内で竣工した。同市を拠点に、浄化槽保守点検・清掃業や産廃・一廃収集運搬処分業を展開する県南環境

### 都市型施設が東京に

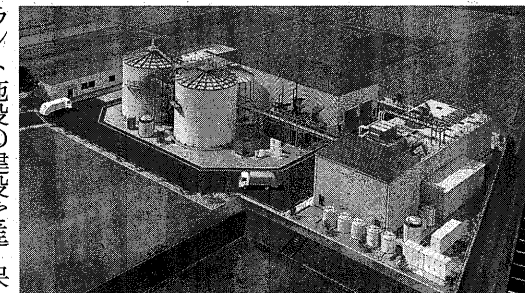
東京都羽村市の工業専用地域で、アークエナジー(東京・港、植田徹也社長)がプロシエクトを企画・運営した「羽村バイオガス発電所」が竣工した。約770万キロワットの発電能力を持つ施設で、8月に産廃処分業の許可

こうしたバイオガスの段階から係わり、受け入れる廃棄物の品目や事業規模に応じて、プラントの設計や構成機器の選定・組み合わせなどのきめ細かな提案を行っている。

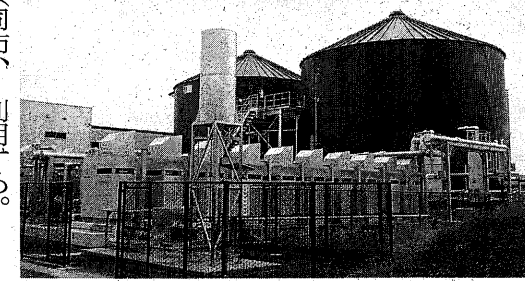
### 肉牛ふんを主に活用

この他、農林水産省など関係7府省がバイオマス産都市として選定した山形県東田川町では昨年、東北おひさま発電(山形県長井市、後藤博信社長)の「ながめやまバイオガス発電所」が

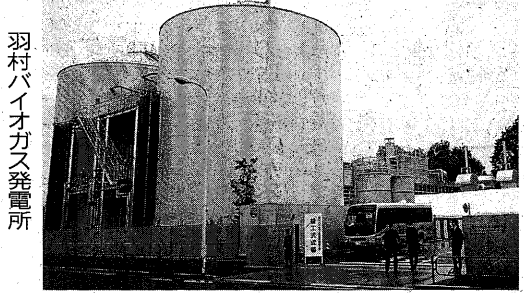
この他、農林水産省など関係7府省がバイオマス産都市として選定した山形県東田川町では昨年、東北おひさま発電(山形県長井市、後藤博信社長)の「ながめやまバイオガス発電所」が



ニューエナジーふじみ野のバイオガスプラント(パース図)



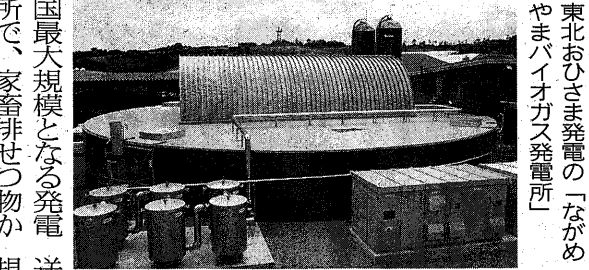
県南環境保全センターの「バイオガスエネルギーとわだ」



羽村バイオガス発電所

建設は、合同会社羽村バイオガス発電を運営主体に、西東京リサイクルセンター(植田徹也社長)がオペレーションを行う。総事業費は35億円。このうち、22億円相当の

肉牛ふんを主に活用。この他、農林水産省など関係7府省がバイオマス産都市として選定した山形県東田川町では昨年、東北おひさま発電(山形県長井市、後藤博信社長)の「ながめやまバイオガス発電所」が竣工した。約770万キロワットの発電能力を持つ施設で、8月に産廃処分業の許可



東北おひさま発電の「ながめやまバイオガス発電所」

1万6800トで、内訳は地域の畜産業者5社から畜排せつ物約1万2000ト、食品加工業者8社から菓子くずや糖蜜など動植物性残さ約4800ト。

東北では、青森県で和田市内で竣工した。同市を拠点に、浄化槽保守点検・清掃業や産廃・一廃収集運搬処分業を展開する県南環境